

食品衛生精度管理比較調査結果報告書

— 個別報告書 —



財団法人 食品薬品安全センター

秦野研究所

平成22年度
食品衛生精度管理比較調査結果報告書
— 個別報告書 —

平成23年 3月 8日

株式会社 クロックワーク
社長
伊志嶺 哉 様

コード番号	7848
-------	------

財団法人食品薬品安全センター
秦野研究所
所長 小島 幸一

平成22年度食品衛生精度管理比較調査における個別成績(理化学調査)

調査項目	単位	結果報告値					従来方式	ロボスト方式	
		1	2	3	4	5			
重金屬検査 (カドミウム)	μg/g	所見:					$X\bar{bar}^a$	R^a	Z -スコア
食品添加物検査 I (着色料の定性)		所見:							Z -スコア
食品添加物検査 II (サッカリンナトリウム)	g/kg	所見:							Z -スコア
残留農薬検査 I (クロルピリホス)	μg/g	所見:							
残留農薬検査 I (フェントエート)	μg/g	所見:							
残留農薬検査 II (農薬の定性)		所見:							
残留農薬検査 II (クロルピリホス)	μg/g	所見:							
残留農薬検査 II (マラチオン)	μg/g	所見:							
残留農薬検査 II (チオベンカルブ)	μg/g	所見:							
残留動物用医薬品検査 (スルファジミジン)	μg/g	所見:							

a) $X\bar{bar}$ およびRは結果報告値をもとに算出した。また $X\bar{bar}$ が添加量の1/10以下または10倍以上であった場合、および報告が5例未満の場合には空欄とした。

b) データ・クリーニングで除外された機関については、データセットBを代用した Z -スコアを参考値として計算した。

所見は従来方式による解析結果に基づいて記載した。なお、ロボスト方式による評価は Z -スコアのみを記載するにとどめた。

平成22年度食品衛生精密度管理比較調査における個別成績(微生物学調査)

調査項目	単位	結果報告値			Xbar ^{a)}	R ^{a)}
		1	2	3		
一般細菌数測定検査	cfu/g ^{c)}	80000	76000	71500	75833.3	8500
所見: b) 検査結果は良好でした						
大腸菌群検査						
検体No.1: 陰性 検体No.2: 陽性						
所見: 添加菌を正しく検出しました						
E. coli検査						
検体No.1: 陽性 検体No.2: 陰性						
所見: 添加菌を正しく検出しました						
黄色ブドウ球菌検査						
検体No.1: 陽性 検体No.2: 陰性						
所見: 添加菌を正しく検出しました						
サルモネラ属菌検査						
検体No.1: 陽性 検体No.2: 陰性						
所見: 添加菌を正しく検出しました						

a) XbarおよびRは結果報告値をもとに算出した。またXbarが外部精密度管理調査実施機関の測定による暫定値の1/100以下または100倍以上であった場合、および報告が3例未満の場合には空欄とした。

b) 一般細菌数測定検査における検査結果の評価はXbarとRを用いた。

c) cfu: colony forming units